



# しんぶん ふくちゃん新聞

2023.4.1 No.160-②(4年生~)

発行:生駒市図書館 生駒市辻町 238 番地 ☎0743-75-5000 <https://lib.city.ikoma.lg.jp/>

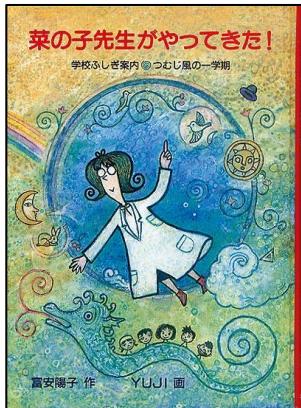
## テーマ 学校

### 『菜の子先生がやってきた!

学校ふしぎ案内 ● つむじ風の一学期』

富安陽子／作 YUJI／画 福音館書店

研人は春から四年生。転入する新しい学校を見に行くと、フェンスごしに校庭の桜の木の下に立つ女の人を見ました。その人は、白衣を着て、丸眼鏡をかけた「菜の子先生」。先生は、春のおとずれにはめをはずし、桜の木が一本どこかへ行ったと言います。先生と研人は、学校の中をさがしはじめます……。



ユウキ

### 『ユウキ』

伊藤遊／作  
上出慎也／画  
福音館書店



「ユウキ」—それは、小学校に入学して以来、おれの前に現われ、友だちになった三人の転校生の名前だ。もし今度、転校生がやって来て「ユウキ」という名前だったら、そいつとおれは友だちになる運命なんだ…。そう考えていた六年生の初日、二人の転校生がやってきた。「ヤマモトヒロノブ」と「ノダユウキ」。でもユウキは占いが得意なおんな女の子だったんだ。



### 『明日のランチはきみと』

サラ・ウィークス／作  
ギーター・ヴァラダラージャン／作  
久保陽子／訳 フレーベル館

ぼくはインドから引っ越してきたラビ。クラスターの成績だったのに、アメリカではうまくいかない。英語をもう少し練習するよう特別支援教室の手助けを受けることになった。そこには、ぼくをつまずかせたジョーがいる。 ジョーは、明日こそは人気者のディロンとランチを食べるぞ! ぼくはジョー。ぼくの脳は騒音に弱い。ラビがぼくに代わってディロンの新しいターゲットになってほしいけどかわいそう。やつがウインクするときはなにかたくらんでいるんだよ。 ところがディロンは、二人にいじわるなあだ名をつけて、からかいます。ラビとジョーは少しずつお互いを信用するようになり、ディロンをやっつける作戦を考えます。

わたし

みちか

みす

# 私たちの身近な水

## すいどう みす 水道の水はどこからくるの？

空から降ってくる雨は、そのままでは飲み水や洗濯などの生活には使えない。水道の水は、いろいろな施設を通って家に届くよ。そのしくみを調べてみよう！



## すいどうすい 『水道水がとどくまで』

(いま「水」を考える① 沖大幹／監修 岩崎書店)

## いのち せいかつ 『みんなの命と生活をささえる インフラってなに？①水道

の みす  
~飲み水はどこからくる？~

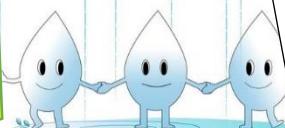
(こどもくらぶ／編 筑摩書房)



## みす 『水はどこから来るのか？』

## すいどう げすすいどう 『水道・下水道のひみつをさぐろう』

(高堂彰二／監修 PHP研究所)



## かたち 形をかえる水

すいどう みす  
水道の水は、ぽとぽととしづくになったり、勢いよく飛び出したりしますね。水はいろいろな形に変わります。水の驚きの姿を観察できる本です。



## みす 『ひとしづくの水 A DROP OF WATER』

(ウォルター・ウィック／作 林田康一／訳 あすなろ書房)



## こうぼう 『ガリレオ工房の 水のひみつ 一変化する

すがた一』(伊知地国夫／写真 土井美香子／文

滝川洋二／監修 さ・え・ら書房)

## いこましとしょかんについて



かしだし

ひとり  
1人12さつ  
2しゅうかん  
月よう日(祝日は開館)・館内整理日(第1金よう日)・年末年始



かいかん 9:30~17:00

いこまえさまえとしょつは  
生駒駅前図書室は  
平日火～金曜日20:00まで

ほん けんさく  
本の検索や  
イベントなどの  
さいしんじょうはう  
は、コチラ！

